



# **K G S 調達基準書**

2020年 11月第5版

**北川工業株式会社**

# 目次

1. KGSの品質方針	1
2. KGSの環境方針	1
3. KGSの調達の考え方	2
3. 1 調達方針	2
3. 2 適用範囲	2
3. 3 用語	2
4. お取引先様のQMS・EMSへの取組み	2
5. お取引先様の評価	2
5. 1 調査時期	2
5. 2 調査方法	3
5. 3 調査内容	3
5. 4 評価・調達判断	3
6. 取引開始時の準備	
6. 1 契約書などご提出書類	3
6. 2 発注方法・納入方法	3
6. 3 検収・お支払い方法	4
6. 4 製品仕様の取り交わし	4
7. 継続取引	4
8. 付則	
8. 1 改廃	5
8. 2 改定履歴	5

## 1. KGSの品質方針

### 創造と改善で顧客と共に歩む

1. ファーストソリューションプロポーザーとして、お客様へ斬新・最適な製品・サービスを提供します。
2. 品質方針に沿って、毎年品質目標を定めて実行し、その結果を評価します。
3. 顧客要求事項及び適用される法的要求事項を順守します。
4. 組織のパフォーマンスを向上させるため、品質マネジメントシステムの適切性、妥当性及び有効性を継続的に改善します。

北川工業株式会社  
代表取締役社長 平川 佳浩

## 2. KGSの環境方針

### 地球環境をより健全な状態で 次世代に残す行動と責任

1. ファーストソリューションプロポーザーとして、お客様へ環境に配慮した製品・サービスを提供します。
2. 環境方針に沿って、毎年環境目標を定めて実行し、その結果を評価します。
3. 省資源、廃棄物削減の活動を通して汚染を予防し、環境保護に貢献します。
4. 顧客要求事項及び適用される法的要求事項を順守します。
5. 組織のパフォーマンスを向上させるため、環境マネジメントシステムの適切性、妥当性及び有効性を継続的に改善します。

北川工業株式会社  
代表取締役社長 平川 佳浩

## 3. KGSの調達の考え方

### 3. 1 調達方針

弊社は“品質方針”、“環境方針”を基本に、お客様からご満足頂ける製品の開発、生産活動を進めてまいります。

その一環として、お取引先様からの製品・部品・原材料・梱包材の購入に際しては、本「KGS調達基準書」に基づく品質保証活動及び環境保全活動に積極的なお取引先様から物品を調達してまいります。

### 3. 2 適用範囲

本「KGS調達基準書」は、弊社が調達する全ての製品・部品・原材料・梱包材に適用します。

### 3. 3 用語

本書では、協力工場を含め弊社が物品を調達する先を「お取引先様」、弊社が扱う製品の販売先を「お客様」と表記します。

## 4. お取引先様のQMS・EMSへの取組み

弊社は、ISO9001及びISO14001を認証取得されているお取引先様を優先して、お取引及び物品調達を行います。

また、弊社が車載品として指定する製品・部品・原材料については、第三者審査によるISO9001認証取得企業様からお取引、物品調達を行い、重要度に応じて第三者審査によるIATF16949認証取得をお願いさせて頂く場合があります。

## 5. お取引先様の評価

弊社は、品質マネジメントシステム構築、環境パフォーマンス向上並びにCMS（製品含有化学物質管理システム）構築に関する自主的・先進的な取組みについて調達基準の評価項目とします。

製品・部品、原材料、梱包材を納入頂くお取引先様には、弊社から本調達基準書を送付・ご案内し、品質並びに環境に関する調査を行い、その評価結果を基に調達判断をします。

### 5. 1 調査時期

- 1) 新規お取引時
- 2) 弊社が計画する定期的な取引先継続評価の時
- 3) 調達品の内容が変更になる場合
- 4) その他、本調達基準の見直し等により、弊社が必要と判断した場合

## 5. 2 調査方法

- 1) 調査表 : お取引先様へ品質、環境に関する調査表を送付致しますので、ご回答をお願いします。
- 2) 監査 : お取引先様を訪問し、監査を実施させて頂くことにご協力をお願いします。

## 5. 3 調査内容

- 1) 品質への取組み状況  
ISO9001 (または IATF16949) の取得状況と運用状況、その他のチェック項目について別紙“取引先調査表”に回答をお願いします。この他「取引基本契約書」、「品質保証協定書」等に基づき、監査への協力や、「QC工程表」「品質保証体系図」「品質方針」等の御提示をお願いします。
- 2) 環境への取組み状況  
ISO14001 の取得状況と運用状況、その他グリーン調達活動等について別紙“取引先調査表”に回答をお願いします。この他、付属書“環境負荷物質管理基準”に基づき製品及び製造工程の使用化学物質調査にご協力をお願いします。

## 5. 4 評価・調達判断

- 1) 弊社の定める評価方法に基づき調達基準を満たしているお取引先様については物品調達が可能と判定します。
- 2) 調達基準を満たしていない場合は、お取引先様に改善をお願いします。
- 3) 改善が見られない場合は、取引を中止する場合があります。

## 6. 取引開始時の準備

### 6. 1 契約書などのご提出書類

- 1) 取引基本契約書 : 2部作成しお互い1部保管します。
- 2) 品質保証協定書 (製造委託の場合のみ) : 2部作成しお互い1部保管します。
- 3) 取引先調査表
- 4) 対象製品の見積書
- 5) 取引対象品の製品、梱包材及びこれら製造工程で使用される化学物質のデータ (詳細は“付属書:環境負荷物質管理基準”を参照ください)

### 6. 2 発注方法・納入方法

- 1) 弊社より EDI、郵送、FAX などで注文書を発行します。
- 2) 注文書に納入予定日を記入、または入力して返信してください。
- 3) 納入伝票 (納入カード) は弊社専用で当社より発行もしくは EDI にて発行してください。
- 4) 製品には、弊社提供の発行ソフトにより専用の製品ラベルを貼り付けてください。
- 5) 納入時は製品ラベルを貼り付けた製品に納入カードを添付して納入してください。
- 6) 納入場所は、納入カードに記載されています。

### 6. 3 検収・お支払い方法

詳細は、個別に「検収通知書」、「お支払い案内書」を発行します。

### 6. 4 製品仕様の取り交わし

#### 1) 製造委託取引の場合

製品仕様書・納入仕様書（図面、検査基準書、梱包仕様書、加工指示書など）及び、付属書“環境負荷物質管理基準”に基づく各資料の調査及び取り交わしとご提出をお願いします。

#### 2) 一般購入の場合

購入品のカタログ、仕様書（製品図面、使用材料証明、QC工程表、検査基準書など）及び、付属書“環境負荷物質管理基準”に基づく各資料のご提出をお願いします。

## 7. 継続取引

1) 発注納期への対応依頼、注文書の納期に対し都度、納入予定日のご連絡をお願いします。ご連絡後に納入日の変更が必要になった場合は、直ちに発注担当者に連絡し調整をお願いします。

#### 2) 工程（4M）変更

量産で供給頂く製品・部品の製造工程においてこの変更に起因するトラブルを未然に防止するため、工程を構成する4M（材料：Material、製造設備：Machine、方法：Method、人：Man）の変更を必要とする場合は、4M変更申請書・連絡書にて弊社発注担当へ申請してください

3) お取引先様のご都合により納入品が継続納入できなくなる場合は、基本として弊社への通知後1年間の継続供給をお願いします。問題のある場合は弊社担当部署と協議の上、供給限度期間を決めさせていただきます。

#### 4) 現場監査

品質の維持継続・弊社お客様の要求などにより、弊社単独もしくはお客様同行による現場監査をさせて頂くことがあります。

5) 継続的な合理化・改善への取組みをお願いします。

## 8. 付則

### 8. 1 改廃

本基準は、社会情勢の変化や法規制の動向、お客様からの要求に基づき改廃します。  
この場合、お取引先様に改めて調査のご協力をお願いすることがあります。

### 8. 2 改定履歴

	改定日	改定内容
1	2003年09月05日	初版
2	2006年04月01日	1) 運用及び適用除外の項を追加 2) 用語の定義 追加 3) 環境負荷物質に関する調査内容の見直し 4) 表-1「環境負荷物質リスト」及びその補足資料「禁止物質《補足》」を最新動向に基づき見直し変更。
3	2008年11月01日	1) 6項：取引開始時の準備及び7項：継続取引を追加 2) 環境負荷物質に関する調達基準は、付属書“環境負荷物質管理基準”として別冊発行し、内容を最新動向に基づき見直し
4	2018年07月24日	1) 1, 2項：品質方針、環境方針改正 2) 4項：題名を「お取引先様のQMS・EMSへの取組み」に変更。 IATF16949に関する取組みについて追記。 3) 5項：CMS（製品含有化学物質管理システム）構築要求について追記。 4) 5. 3項：規格名変更「ISO/TS16949」→「IATF16949」 5) 6. 1項：ファクタリング契約書類 削除 6) 全体：帳票名を最新のものに変更
5	2020年11月04日	1) 1, 2項：品質方針、環境方針 代表取締役社長変更 制定日、改正日を削除 2) 5. 3項 1), 6. 1項 2)：製造委託覚書 削除 3) 5. 3項 1), 6. 1項 3)：品質保証覚書削除し、 品質保証協定書へ変更